

JA 共済連 岩手 presents 第 47 回 岩手県ラグビースクール親善交流大会 開催要項

- 1 目 的 県内のラグビースクールの仲間が相集い、日頃の練習成果を競い合うとともに、相互の親善交流を深め合う機会とする。
- 2 主 催 (一社) 岩手県ラグビーフットボール協会
- 3 主 管 岩手県少年ラグビー連絡協議会 釜石シーウェイブスジュニア
- 4 特別協賛 JA 共済連 岩手
- 5 後 援 釜石市ラグビーフットボール協会
- 6 日 時 令和 4 年 9 月 1 8 日 (日) 9 時 3 0 分～1 5 時
- 7 場 所 釜石市球技場
- 8 日 程 9 : 3 0 ～ 1 5 : 0 0 交流試合

※開閉会行事はコロナ感染拡大状況を考慮し開催可否を検討。また、各カテゴリー別に試合開始時間を変えて密集にならないように行います。

9 参加チーム及びチーム編成

- ◇ 各スクールに登録しているメンバーで、保護者の承諾（承諾書提出）を得た選手で構成するチーム。全員出場できるように配慮すること。
- ◇ 低学年（1・2年生）、中学年（3・4年生）、高学年（5・6年生）ごとの対戦とし、1チームの人数は低学年5人、中学年7人、高学年9人を原則としメンバーが不足するときは相手チームと協議して決めてよい。混成チームでも良い。
- ◇ 参加チーム数は、制限しない。
- ◇ 参加申し込み状況により女子（4年生以上）の試合を設定する。

10 競技方法

- (1) 2022年度（公財）日本ラグビーフットボール協会ミニ・ラグビーの競技規則及び低学年・幼児はタグ・ラグビー競技規則による。
- (2) 組み合わせは、トーナメント方式をとらず、交流方式とする。
但し、高学年の単独あるいは合同チームは、参加チーム数により組合せを決定し、最優秀チームを表彰する。
（コロナ感染症拡大防止対策により実施しない場合があります）
- (3) 選手の交替は、原則としてハーフタイムに行い、人数は制限しない。
- (4) 1日のカテゴリー別の選手個々の試合時間を超えないようチームの指導者が管理する。
- (5) レフリーは、各チームからルール等を熟知した指導者（「JRFU スタートレフリーコース」修了者以上が望ましい）の推薦を受け担当させる。また、服装、ホイッスル等を整えて行うこと。
- (6) 組み合わせ、試合時間は参加人数を考慮して主催者が決める。

11 感染症拡大防止対策

- (1) 参加する選手は、試合当日検温を行い37.5℃を超える場合や体調不良、セキが出る場合は参加しない。
同居する家族等の場合も同様。
- (2) 各チームにおいて手洗い洗剤、消毒液を準備して対応すること。
- (3) 練習、試合以外の時間帯はマスクを着用すること。
- (4) チームベンチは指定エリアに設置し、不要な移動は避けること。